

ONAGAWA

社協だより



1月8日は「新年を祝う会」開催のため、石巻方面へ出掛けてきました。昨年同様に初詣や昼食会・カラオケといったコースでしたが、今年は成人を迎える利用者さんを中心に盛大にお祝いをしました。

2
FEBRUARY.2016

この広報誌の発行には、皆さまから頂戴した会費を使わせていただいております。

地域探訪！ Vol.27

暖冬で幕開けした2016年も早いものでもう2月。

今年は、ブラジル・リオデジャネイロを開催地として4年に1度の「オリンピック」と「パラリンピック」が開催されるなど、日本が沸く1年となりそうですね。

さて、今回の地域探訪は、いしなげ地区という地域についてご紹介します。



いしなげ地区

「いしなげ地区」って始めて聞く地名だわ…という方もいらっしゃるかもしれませんね。

「いしなげ地区」は、震災前の清水三区に位置する地区です。現在11世帯26名が住んでおり、「いしなげ」という名は女川の最高峰である石投山のふもとに広がる地域であることから命名しました。

震災の影響で、工事関係の事務所が立ち並び、トレーラーハウスの宿泊施設ができるなど周辺の風景は昔と大部変わってしまいましたが、16歳から75歳の老若男女が自治連絡会を中心に様々な活動を展開しています。

小さな自治会ではありますが、活動には毎回ほとんどの住民が参加しており、『絆』の深さが伺えます。



一緒に活動を♪

11月には、自治会として昨年7月にオープンした仙台うみの杜水族館に行って来ました。

また、旧清水三区内には、清水仮設住宅や新田仮設住宅もあり、交流が図られています。特に、隣接している新田仮設住宅とは一緒にイベントなどを行っており、夏祭りや独自のクリーン作戦を開催しています。

住民同士が手をたずさえて・・・

震災後は、被害を受けた家屋を修繕し入居しているいしなげ地区のみなさん。いろいろなご苦勞もありだったとのことですが、住民同士が手をたずさえてやってきました。

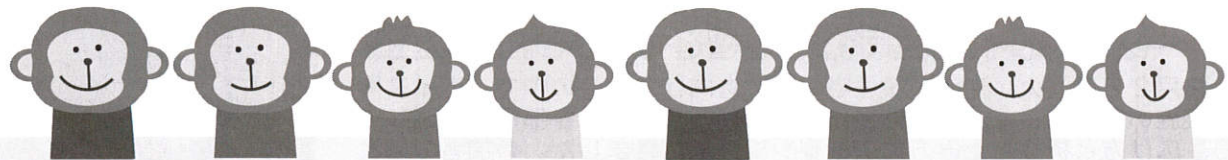
「小さな地区ではあるが、古くから住んでいる者同士、今後も話し合いながら色々な活動を行っていきたい」と阿部秀夫自治連絡会長は語ります。

町の復興の様子を見下ろし、町民にエールを送っている石投山に背中を押されつつ、住民みなさんが楽しみながら生活されている様子が感じられました。



ぜひ皆さんの地区を元気にする活動を教えてください。取材に伺いますので、女川町社会福祉協議会までご連絡ください。

うみねこ園だより



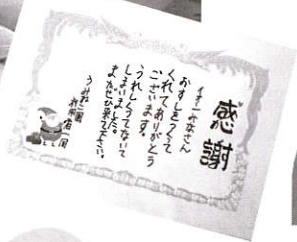
美味しいね～

去る12月22日は、うみねこ園のクリスマス会でした。

毎年イオンスーパーセンター石巻東店様にご協力をいただきながら開催しているクリスマス会では、今年も課長さんが「寿司づくり実演」を交えて会を盛り上げてくださいました。

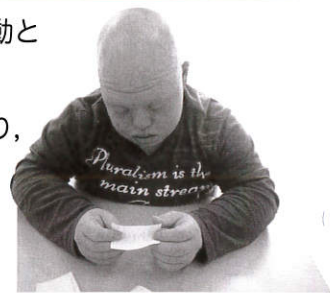
一人ひとりが好きなネタを伝え、目の前で握っていただくなどまるでお寿司屋さんにでも居るような贅沢なひとときでした。

クリスマス会終盤では、利用者さんから感謝の気持ちをこめて、イオンの方々に手作りの感謝状と陶芸作品を贈りました。今回も心温まるクリスマス会となりました。



ペーパーブロックに挑戦中

うみねこ園では、生産活動といわれるゴミ袋のお仕事のほかに余暇活動も行っており、これまでいろいろな活動に挑戦してきました。



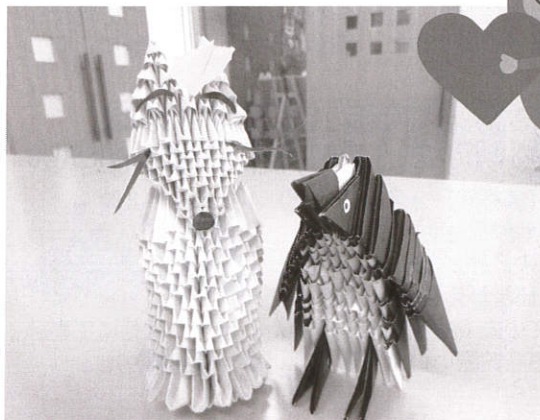
今回、新たに『ペーパーブロック』という作品づくりに挑戦することに…。

『ペーパーブロック』とは、長方形の紙を折ってつくった小さな三角形の折り紙を、積み木の様に組み上げて作る手芸です。これが、やり始めると夢中になるほどのおもしろさと言われています。

初めのうちは悪戦苦闘していた利用者さんでしたが、今では一人ひとりが集中して取り組むことが出来るようになり、たくさんの作品ができました。



今現在、挑戦しているのは、「くじゃく」と難しい作品ですが、完成を目指しひたすら折り紙を折っている利用者さんです。



女川町ボランティアセンターだより 2月号

※ボランティアについての各種問い合わせはこちら→ ☎0225-53-4333 (担当: 矢竹拓/木村銀次郎)

福祉講座「車イス体験お茶会」を行いました ～楽しく車イスに慣れ親しむことで高まる福祉の意識～

12月22日(火)清水仮設住宅の高齢者向けお茶会の中で、車イス体験を実施いたしました。まずは操作方法の説明書を元に各部位を説明してから、広げ方と折りたたみ方にチャレンジいただきました。参加者のほとんどの方が初体験だったため、説明がなければ開くことすら難しい、ということがよく判りました。

次に最も重要なブレーキの取り扱いを説明の上、乗る人と操作する人でペアを作って室内を回り、役割を入れ替えて繰り返しました。さらに段差の乗り越え方も実践いただき、経験者の方が段差を越える前に乗っている人への声掛けの必要性を説いて下さり、配慮の大切さを学びました。

操作に慣れた頃、最終の実践として、集会所から外出してスロープを降り、坂道の登り降りにチャレンジしました。帰ってきた際にスロープの幅の狭さから、集会所の入り口の部分でつかえてしまいましたが、普段歩いて出入りしているだけでは決して気付かなかったことです。また走行している車に対する意識がかなり敏感になることも判りました。

お茶会のお楽しみの代わりに福祉講座を行うことで不安もありましたが、参加者の皆様には、率先して楽しみながら車イスに慣れ親しまれ、様々な気付きと共に車イス利用者の立場もご理解いただくことが出来、今後の講座実施に弾みがつきました。人数の大小に関わらず、出前講座が出来ますので、ぜひ誘い合ってボランティアセンターまでご依頼いただければと思います。



入口でつま先がつかえました

永楽会おながわで「ビューティ・ボランティア」を実施しました



繊細な手つきで整えます

8月号に掲載した「高齢者メイクアップボランティア募集」に手を挙げていただいた山本勝行さんご夫妻とご友人のアロマセラピスト遠藤由紀さんの3名で、11月30日(月)依頼元である永楽会おながわにて初めて「ビューティ・ボランティア」を実施いたしました。

1名あたり15分ずつお化粧を施して髪を整えて写真撮影まで行い、合計11名の入居者に素敵な記念写真をプレゼントすることが出来ました。

お化粧をすることで、若い頃を思い出すような仕草をされたり、丁寧に触られること自体に癒される効果があるように見受けられました。職員の方々による促しや気持ちを高めていただくご協力もあって、華やかで雰囲気の良い特別な場になっており、利用者のお化粧後の表情の変化に大きな効果

を実感いたしました。

今回ビューティ・ボランティアの方々が、自らの技能で社会福祉に貢献して下さいたことは、ボランティアの原点である「善意銀行」(※下記参照)を思い起こさせるものでした。

ボランティア登録にご協力下さい ～ボランティアの原点「善意銀行」について

ボランティア活動の草分けである「善意銀行」は、昭和37年に徳島県で創設され、一般市民の「社会福祉に貢献したい」という善意から預けられた技能・知識等を必要としている人に繋ぐ仕組みとして、全国に広がり、やがて現在のボランティアセンターに発展していった「ボランティアの原点」と言えるものです。

皆様がそれぞれお持ちの様々な技能・知識が福祉に活かされることで、楽しく住みよいまちづくりに繋がって行きますので、ぜひボランティア登録にご協力下さい。

震災の行方不明者を悼むための 「かえりびな」作りにご協力下さい

日時 【最終回】2月3日(水) 10時～12時

場所 地域福祉センター1階

持ち物 糸/針/指ぬき/ハサミ

主催 仙台かえりびなの会



初めての方でも丁寧に指導いたします。電話にて事前申し込みをお願いいたします。(参加費無料)

3月2日(水)～9日(水)にかえりびな2600体の展示会を女川町内で予定しています。

東北福祉大学から 減災カルタを寄贈いただきました

震災から5年を迎えようとしていますが、災害発生から時間が経つと防災意識が低下することは否めません。防災教育の一翼を担うボランティアセンターでもお茶会等、住民の皆様が集まる場に出向いて、防災や減災の啓発を行う必要性に思い至り、楽しみながら学べる啓発グッズを探していたところ、東北福祉大学地域減災センターで製作された「減災カルタ」の存在を知り、このたびご好意により、寄贈いただくことが出来ました。

読み句の例

「地域で作ろう 防災マップ」

「みんなであいさつ つながる心」

「普段から 防災訓練 参加しよう」

「遠くでも 津波が来るよ 気をつけよう」



ボランティアセンターでは「できるだけ被害を最小限に、一人でも多くの命を守りたい」という気持ちで製作された、この減災カルタも活用しながら、防災・減災教育の普及と地域の福祉力向上に取り組んでまいります。貸出しも出来ますので、お気軽にご相談ください。

女川町老人クラブ連合会からのお知らせです。

地域の支え合い活動の1歩を…！

女川町老人クラブ連合会では、各老人クラブに「シルバーリーダー」と呼ばれる「友愛活動のリーダー」を委嘱し配置しています。

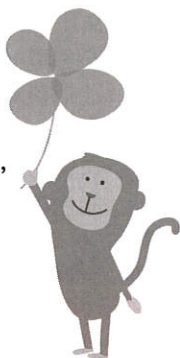
そのリーダーが中心になり、地域にお住まいのお1人暮らしの方などを対象にクラブ会員が友愛活動を行っていきます。

高齢社会を迎え、高齢者が高齢者を支える時代がやって来ています。誰もが向かう『老い』、それを支えるために、一人ひとりができることを無理なくやっていければと思っています。

ぜひ、ご理解いただき

地域みなさんもご協力ください。

女川町老人クラブ連合会 53-4333



紙ランタンあったかPON冬物語 ～女川DEナイト

女川が大好きな人たちが集い、ランタンに灯された町を照らし、今の女川を感じ楽しみ、これからの女川を語り合うそんな素敵な時間を過ごしてみませんか。

日 時：平成28年2月20日（土）雨天決行
午後3時30分～午後7時まで

灯火時間：午後5時30分～午後7時

場 所：女川駅前広場 女川町まちなか交流館
シーパルピア女川及び周辺

当日は2,000個のランタンが町を照らします。
また、紙ランタン制作体験もできますので、みなさん足を運んでみてはいかがでしょうか。

ご確認ください！

「救急医療情報キット」 情報更新が必要となります！！

本会から対象となる方へお配りしている「緊急医療情報キット」ですが、筒の中に入れる各種情報の更新が必要となります。

飲んでいる薬や病院等が変更となった場合は、その都度内容を変更し、いざという時に役立つ情報にしておきましょう。

情報カードが必要な場合は、下記までご連絡いただければ、新しいものをお持ちいたします。

なお、下記の条件を満たす方で希望される方は、地域の民生委員もしくは本会まで直接お申し付けください。

【対象】

◎65歳以上の1人暮らし・2人暮らし方

◎障がいをお持ちの方（下記のいずれかで単身者の方）
身体（1・2級）、知的（療育 A・B）、精神1級



平成28年度「宮城いきいき学園」学 園 生 募 集

再掲！

宮城県社会福祉協議会では、下記のとおり平成28年度学園生を募集しております。

- 対 象 県内に居住しているおおむね60歳以上の方で、健康で学習意欲があり、2年間継続して受講可能な方。
- 会 場 石巻校（東松島市コミュニティセンター）
- 募集人員 40人（定員を超えた場合は先着順で決定します）
- 学 習 日 年間22日（2学年制）
- 内 容 生きがいと健康づくりを目指し地域活動の指導者として必要な内容を身に着ける。
- 募集期間 平成27年12月1日（火）～平成28年2月29日（月）必着
- 入学金・受講料 入学金 5,000円 受講料年間 20,000円
- 申 込 書 本会窓口を設置しております。
- 問合せ先 宮城県社会福祉協議会 いきがい健康課（電話022-225-8477）まで

皆様の善意に感謝申し上げます。

寄附金 (12月9日～1月8日受付分) (敬称略)

	氏 名	金 額
黄 金	女川スーパーおんまえや	10,000円
宮ヶ崎	宮ヶ崎四つ葉会チンドン隊	5,000円
千葉県	市川市立母子生活支援施設 曾谷寮	20,000円
静岡県	茶 房 は な	18,177円
三重県	メリノール女子学院聖歌隊	101,766円
愛媛県	川之石の愛をつたえ隊	17,610円

アルコール問題に関する相談をしてみませんか？

●対象

- ・アルコール関連問題で困っている本人及び家族等
- ・アルコール関連問題の相談を受けている相談従事者等

●日時 2月19日(金) 10:00～15:00

●場所 石巻合同庁舎 別棟2階 相談室

●内容

- ・相談員による相談及び関係者によるケースカンファレンス
- ・困難事例へのスーパーバイズ及び事例検討

申込・問合せ先

宮城県東部保健福祉事務所 母子・障害班
電話0225-95-1431 事前予約制です

2月の土日無料法律相談

お仕事などにより、平日にご相談できない方を対象とした休日無料法律相談を行っています。住宅ローン、金銭の貸借、相続トラブル、離婚、労働トラブル、いじめ、その他弁護士に相談してみませんか。

日時:13日(土)・28日(日)10時～16時

場所:法テラス東松島

(東松島市矢本字大溜1-1コミュニティセンター西側)

※お住まいの場所に関係なくどなたでも無料で相談できます。

※事前予約の方が優先となります。

※通常の時間帯の法律相談も行っています。

予約・問合せ先 法テラス東松島

TEL050-3383-0009

(受付:平日9時～17時/相談:平日10時～16時)

2月の介護予防「地域遊びリレーション・ふまねつと」

実施内容については地域遊びリレーション ☐ ・ふまねつと ☐ となります。

地 区	日 時	地 区	日 時	地 区	日 時	地 区	日 時
大 沢	8日13:30	一小仮設	お休み	運動公園住宅	25日 9:30	旧 三 小	お休み
浦 宿 一	9日13:30	上 三	25日13:30	清 水	9日 9:30	指ヶ浜	お休み
浦 宿 二	お休み	上 四	お休み	新 田	3日 9:30	出 島	2日 9:00
浦 宿 三	お休み	上 五	1日13:30	日 蔭	お休み	バイパス東	12日 9:30
針 浜	15日13:30	西 二	23日14:00	小 乗	8日 9:30	バイパス西	10日 9:30
針浜仮設	24日 9:30	多目的運動場	16日 9:30	宮ヶ崎	15日 9:30	蟹田・内田	22日 9:30
旭が丘	10日 9:30	野 球 場	26日 9:30	桐ヶ崎	17日13:30	※2月の会場は内田仮設集会所	

みなし仮設入居者等サロン

「ア・ラ・ドーム」女川ツアー

参加者募集!!

みなし仮設住宅などにお住まいの方を対象としたサロン「ア・ラ・ドーム」。3月9日は「女川ツアー」を開催いたします。

なつかしい方々にお会いできるこの機会、みなさんお誘い合わせのうえに参加くださいませ。

日 時 3月9日(水)

会 場 女川駅周辺など

内 容 女川ツアー

対 象 仙台市にお住まいの方。その他の地域の方はご相談ください。元町民の方の参加も大歓迎です。

送迎あり。希望される方はご相談ください。

仙台の方の送迎はありません。

参加費 1,000円(昼食代)

申込締切 2月24日(水)まで電話でお申し込み下さい。

問合せ・申込先 女川町社会福祉協議会

TEL 0225-53-4333 FAX 0225-53-4336

お寄せください!

本会では、住民の皆様に向けて毎月「社協だより」を発行しており、皆様から寄せていただく作品や記事なども掲載していきたいと思っています。ぜひ本会までどしどしお寄せください。

◎皆様の作品(手芸や書道、絵画など)を写真で掲載させていただきます。また、皆様の思い出の品などもエピソードを交えて掲載させていただきます。

～掲載までの流れ～

1. まずは、本会までご連絡ください。(来所・電話でも可) ※来所時お持ちいただいても結構です。
2. 職員がご都合を伺い、作品の撮影とお話を伺わせていただきます。
3. 記事を作成した後に、内容等をご確認いただきます。
4. いざ、社協だよりに掲載し、全戸へ配布。

～受付期間～

通年受け付けておりますが、掲載する誌面につきましてはこちらで調整させていただきますので予めご了承ください。